

令和 **5** 年度
総合検診のご案内

～あなたと大切な人のため 年に1回は検診を受けましょう～

申込期限
3/10
まで

申込方法（次のいずれかの方法で申し込んでください）

*同封の「申込書」「総合検診の申込みの方法」を確認してください



申込書を窓口提出 提出先:健康推進課・各市民局窓口



申込書をFAX送信 FAX 0772-62-1156



申込書を郵送

〒627-0012 京丹後市峰山町杉谷691番地
京丹後市健康推進課 宛



インターネット申込み

京丹後市 総合検診

検索



◆お問い合わせ◆

京丹後市 健康推進課

電話 0772 - 69 - 0350

FAX 0772 - 62 - 1156

京丹後市 総合検診


検索

検査項目

*受診可能な検査項目は「申込書」に記載しています。

健康 診 査	年齢、加入の医療保険 によって異なります	対象年齢							検査内容	
		20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	75歳		
ア	健康診査 ◎加入の保険に関係なく全員	20歳～39歳								問診・計測(身長・体重・腹囲)・血圧 尿検査(糖・蛋白・推定1日食塩摂取量) 血液検査(肝機能・腎機能・尿酸・血糖・脂質・貧血) 医師の診察 心電図・眼底検査 (40～74歳の方のうち、当日の血圧値や前年度の血糖値により必要な方のみ行います) ※75歳以上の方 腹囲測定、心電図、眼底検査は行いません。 フレイル予防問診を行います。
イ	特定健康診査 ◎国民健康保険加入者 ◎生活保護世帯の方			40歳～74歳						
ウ	健康診査 ◎後期高齢者医療加入者						75歳以上			

がん 検 診 等	加入の医療保険 関係なく受けられます	対象年齢(令和6年3月31日における満年齢)							検査内容
		20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	75歳	
①	胃がん検診			40歳以上					胃部レントゲン検査(バリウム)・問診
②	大腸がん検診			40歳以上					便潜血反応検査・問診
③	前立腺がん検診				55歳以上男性				PSA検査(腫瘍マーカー血液検査) 隔年(2年に1回)※令和4年度受診していない方
④	子宮頸がん検診	20歳以上女性							子宮頸部細胞診検査・視診・問診 隔年(2年に1回)※令和4年度受診していない方
⑤	乳がん検診			40歳以上女性					マンモグラフィ検査・問診 隔年(2年に1回)※令和4年度受診していない方
⑥	肝炎ウイルス検査			40歳以上					B型・C型肝炎検査(血液検査)・問診 ※過去に受けたことのない方
⑦	胸部レントゲン (肺がん・結核検診)			40歳以上					胸部レントゲン検査・問診 40歳以上 肺がん検診 65歳以上 肺がん検診・結核検診

 …特に検診をおすすめする年齢の方

がん検診 適さない方

- ◆ すでがんの治療をされている方
- ◆ 症状のある方⇒直ちに医療機関を受診してください。
- ◆ 胃がん検診(バリウム検査)⇒胃腸の手術をされた方・バリウムや下剤にアレルギーのある方・がんこな便秘がある方
- ◆ 妊娠中の方(大腸がん検診は受診できます)

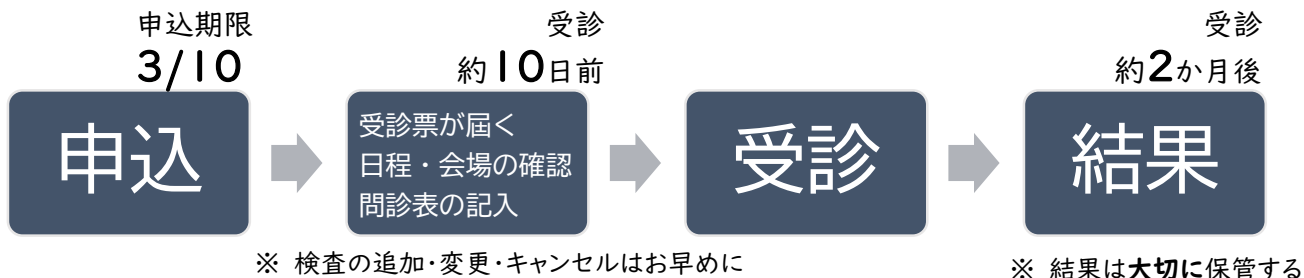
がん検診 メリット デメリット

- 5つのがん(胃・大腸・子宮頸・乳・肺)は、早期発見・早期治療により死亡リスクが下がることが、科学的に証明されています。
- がん検診は必ずがんを見つけられるわけではなく、またがんがなくても「要精密検査」になることもあります。
- 検査に伴う身体への負担がかかることがあります。
- 検診で異常がなくても病気が急に出てくることもあります。検診は定期的に行うことが大切です。

注意

- 各検査において「要医療」「要精密検査」となった場合は、必ず医療機関を受診し精密検査を受けてください。
- 毎年、各検査で要精密検査となる方は、事前にかかりつけ医にご相談のうえお申し込みください。

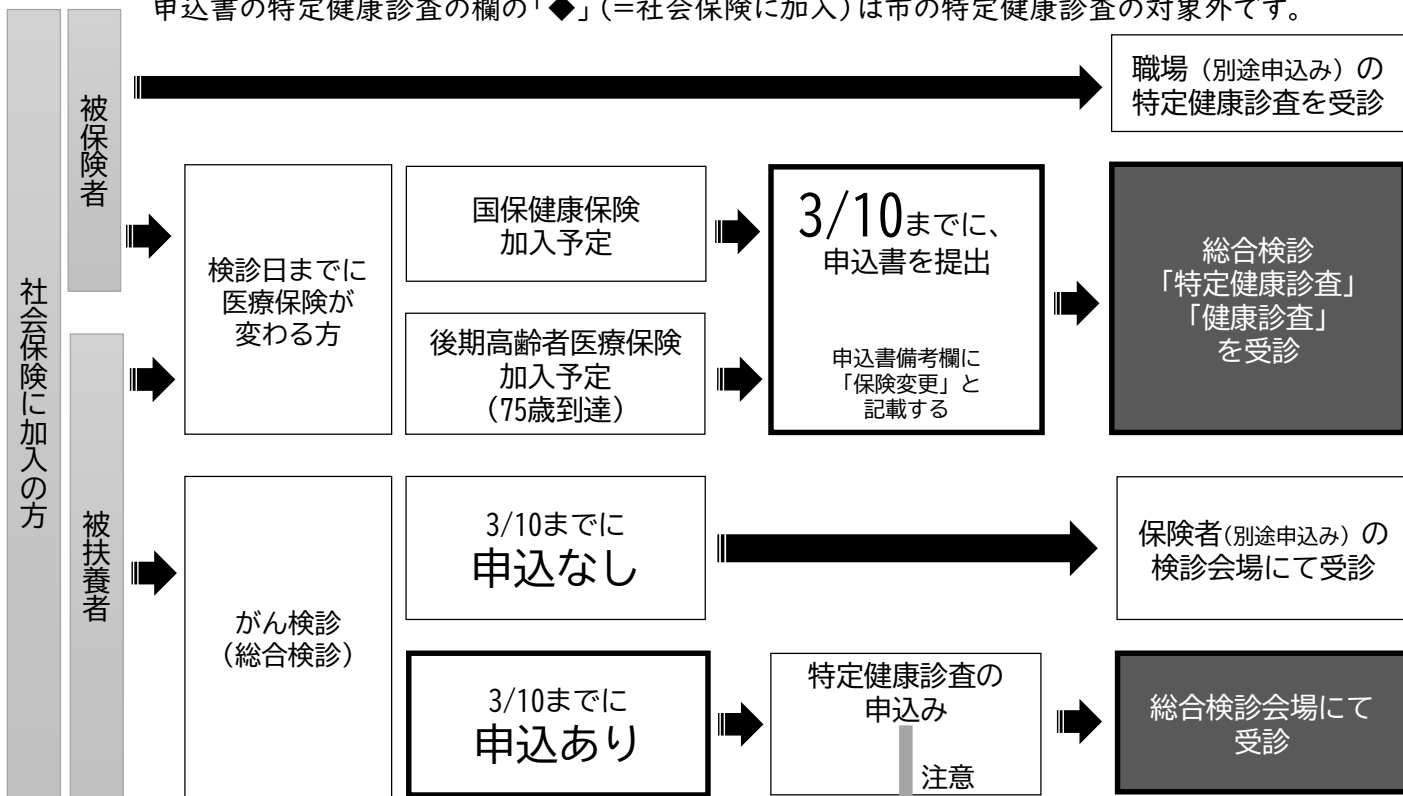
受診の流れ



特定健康診査を受けたいが申込書が「◆」の方

問い合わせ先 保険者(保険証に記載)

申込書の特定健康診査の欄の「◆」(=社会保険に加入)は市の特定健康診査の対象外です。



社会保険の被扶養者の方には、4月以降に保険者から「特定健康診査受診券」が届きます。

特定健康診査は、別途の申込みが必要です。がん検診の申込みをされている方は、市経由の申込みが可能です。

保険者によって案内時期が異なるため、市総合検診の日程に間に合わない場合があります。

詳細は加入の保険者(保険証に記載)にご確認ください。

市のドックを受けたい方

申込み・問い合わせ先 保険事業課 69-0220

- 対象は、京丹後市国民健康保険(40歳以上)・後期高齢者医療保険に加入の方です。
- 詳細は5月以降の広報京丹後おしらせ版などを確認してください。
- 総合検診の申込書では申し込みできません。5月以降に保険事業課へ申し込んでください。
- 「脳ドック」のみを申し込む場合は、総合検診の「がん検診」を受診できます。※脳ドックには健康診査が含まれています。

会場・日程

町	会場	実施予定日	水	実施する検診								
				健	胃	大	前	子	乳	肝	胸	
弥栄	弥栄総合運動公園 社会体育館	5月17日	水	○	×	○	○	×	×	○	○	
		5月18日	木	○	○	○	○	○	○	○	○	
		5月19日	金	○	○	○	○	○	○	○	○	
網野・日曜	網野体育センター	5月22日	月	○	×	○	○	×	×	○	○	
		5月23日	火	○	×	○	○	×	×	○	○	
		5月24日	水	○	○	○	○	○	○	○	○	
		5月25日	木	○	○	○	○	○	○	○	○	
		5月26日	金	○	○	○	○	○	×	○	○	
		5月28日	日	×	○	○	○	○	○	○	○	
		5月29日	月	○	○	○	○	○	○	○	○	
		5月30日	火	○	○	○	○	○	○	○	○	
		5月31日	水	○	○	○	○	○	○	○	○	
久美浜	田村体育館 (旧田村小学校)	6月1日	木	○	○	○	○	○	○	○	○	
		6月2日	金	○	×	○	○	×	×	○	○	
	海部体育館 (旧海部小学校)	6月5日	月	○	×	○	○	×	×	○	○	
		6月6日	火	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ぎよそんセンター	6月7日	水	○	○	○	○	○	○	○	○	
		久美浜公会堂	6月9日	金	○	○	○	○	○	○	○	○
			6月12日	月	○	×	○	○	×	×	○	○
6月13日	火	○	○	○	○	○	○	○	○			
大宮	大宮社会体育館	6月21日	水	○	○	○	○	○	○	○	○	
		6月22日	木	○	○	○	○	○	○	○	○	
		6月23日	金	○	×	○	○	×	×	○	○	
		6月27日	火	○	×	○	○	×	×	○	○	
		6月28日	水	○	○	○	○	○	○	○	○	
		6月29日	木	○	○	○	○	○	○	○	○	
丹後	豊栄体育館(旧豊栄小)	7月6日	木	○	○	○	○	○	○	○	○	
	丹後地域公民館	7月7日	金	○	○	○	○	○	○	○	○	
	宇川小学校体育館	7月8日	土	○	○	○	○	○	○	○	○	
峰山・日曜	丹波体育館 (旧丹波小学校)	7月26日	水	○	×	○	○	×	×	○	○	
		7月27日	木	○	○	○	○	○	○	○	○	
		7月28日	金	○	○	○	○	○	○	○	○	
		7月30日	日	×	○	○	○	○	○	○	○	
		7月31日	月	○	○	○	○	○	○	○	○	
		8月1日	火	○	○	○	○	○	○	○	○	
		8月2日	水	○	○	○	○	○	○	○	○	
		8月3日	木	○	×	○	○	×	×	○	○	
		8月18日	金	○	○	○	○	○	○	○	○	

健:健康診査/特定健康診査 胃:胃がん検診
 大:大腸がん検診 前:前立腺がん検診
 子:子宮頸がん検診 乳:乳がん検診
 肝:肝炎ウイルス検査 胸:肺がん・結核検診

会場・日程について

- ◆ 申込人数に応じ、案内日時を決定します。
- ◆ 原則としてお住まいの地区に近い会場を案内します。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症の状況、天候により、日程を変更・中止・延期することがあります。
- ◆ 峰山会場は都合により丹波体育館としています。

日曜検診について (がん検診と肝炎ウイルス検査のみ)

- ◆ 日曜検診は、5月28日・7月30日です。
- ◆ 日曜検診では、健康診査は実施しません。
- ◆ 日曜を希望の方は申込書・備考欄に記入してください。(例:日曜検診5月 希望)
- ◆ 希望日の記入がない方は、市が日程を調整します。
- ◆ 定員に達した場合、申込みを終了する場合があります。

日本人の2人に1人が
がんになると言われている

がんや生活習慣の多くは、
自覚症状がない

がんは
早期発見・早期治療で
治る病気です

がん検診で守る
あなたの未来



【令和5年度検診委託先機関】
 ■ 一般財団法人 京都予防医学センター
 【個人情報の取り扱いについて】
 ■ 総合検診の結果は、受診者本人に通知するとともに、京丹後市及び保険者において保存し、必要に応じ保健指導等に活用します。了承の上受診してください。
 ■ 精密検査結果は精密検査実施機関から市や検診機関に対して提供できる「個人情報保護法の例外事項」として認められています。個人の同意がなくても医療機関から市へ報告され、その結果を共有することができます。
 □ この事業は、令和5年3月の議会で令和5年度当初予算議決後、実施となります。
 □ この事業は、防衛省の再編交付金を活用しています。